



令和3年度

神谷だより

< 9月号 >

令和3年9月1日
北区立神谷小学校
校長 星野 典子

教育目標：すこやか・まなび・おもいやり

最後まであきらめない姿

校長 星野 典子

42日間の夏休みでしたが、緊急事態宣言の期間延長等もあり、子供たちの活動にも制限が多かったことと思います。



夏休み前半には、昨年から1年間延期された東京オリンピックが開催され、現在はパラリンピックも開催されています。コロナ禍でのオリンピック・パラリンピック開催ということで、賛否両論ありましたが、目標に向けて4～5年間継続してきた努力の成果を発揮する場があることは、選手たちにとってはかけがえのない機会だったのだと思います。そして、そのひたむきに目標に向けて自分のもてる力を最大限に発揮して挑む姿は、結果はどうかあれ、私たちに勇気と感動を与えてくれています。最後まであきらめずに粘り強く戦う姿は、スポーツだけでなく、生きることにすべてにおいて大切な姿だと自分のことも振り返りながら、改めて感じました。コロナ禍の開催ということで、想定していた規模や想像していた内容とは異なった部分が多くありますが、子供たちも、このオリンピック、パラリンピックを通してたくさんのことを感じたことと思います。そしてそれが、これからの子供たちのよりよく生きる姿に少しでもつながっていくことを願っています。

今日から1学期の後半が始まりました。東京都のコロナ感染者数はやや少なくなったとはいえ、若い世代にも感染が広がっています。学校では、北区から新たに出新されたガイドラインに沿って、今までより一層の感染症対策を講じながら教育活動を行って参ります。行事等についても、今後の状況を見ながら方法を検討していきます。また、学習用PCを活用した学習も取り入れる準備を進めていきます。保護者の皆様にご協力いただくことも多々あると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

<お知らせ>

- 緊急事態宣言の延長に伴い、9月11日(土)の土曜授業は、公開は行いません。また、保護者会についても中止とします。保護者会の内容については、各学年より資料をお渡し致しますのでご覧ください。
- 9月より学習用PCの「まなびポケット」を活用し、保護者からの欠席連絡を受け付けます。また、データでのお手紙の配布も行います。(当面は、紙とデータの両方で配布します。)

<お願い>

- 引き続き、毎朝の児童の健康観察を徹底していただくとともに、同居する家族等の方の健康観察にもご協力ください。
- 本人及び同居の家族に発熱等がある場合や濃厚接触者に特定されPCR検査を受けることになった場合は、登校を控えてください。

スクールコンサート



7月3日（土）に、ボーカルアンサンブル・レプティットさんをお招きし、スクールコンサートを行いました。本来は全校児童で鑑賞する予定でしたが、感染症対策のために、5・6年生のみの参加とし、1年生から4年生は後日、動画で鑑賞することとしました。

第1部では、ソプラノ、アルト、テノール、バリトンの4人による重唱と独唱を聴きました。合唱用マスクをしていながらも、体育館中に響き渡る豊かで美しい歌声に、子供たちは驚きながらも始終聞き入っていました。子供たちがよく知っている「Believe」や「つばさをください」の他、カンツォーネ「フニクリ・フニクラ」、オペラ「トゥーランドット」よりアリア「誰も寝てはならぬ」など、どこかで耳にしたこともある歌や、鍵盤ハーモニカによる独奏も披露してくださいました。

一方、第2部では、日本の作曲家・林光のオペラ「あまんじゃくとうりこひめ」を鑑賞しました。美しい“うりこひめ”をさらおうとする殿様、家来と、何でも逆さまにしたくなる“あまんじゃく”との駆け引きを、歌も交えながら面白おかしく、そして時には感動的に演じてくださりました。また、本校の代表として、私も“じっさ”役として出演させていただきました。最後に演者の紹介をするまで、ほとんどの子供たちには気付かれていないようでした。

今年度、本校では11月に学芸会があります。今回の経験を生かしながら、よりよい学芸会を目指して子供たちが意欲的に取り組んでくれることを願っています。

スクールコンサート担当 松原 健太

